

科目コード	N12321	科目名	生活習慣と健康障害				
履修区分	選択	開講期	2年前期	授業回数	8回	単位数	1単位
担当者	深堀美紀子						
授業の概要	ライフスタイルの変化や高齢化の進展に伴い、生活習慣病が人々の健康に及ぼす影響が増大している。また、健康への関心の高まりから自らの健康状態や生活習慣を改善したいと考える人も増えている。生活習慣病の診断法や治療法は大きく進歩しており、その要点を理解し、地域の人々の身近な存在である看護職として、生活習慣病の予防や治療の援助をするための基礎的知識を学ぶ。						
DPとの関連	平和を希求する姿勢を身につける						
	豊かな教養を身につける						
	高い倫理観と責任感、他者との信頼関係を築き協働できる能力を身につける						
	看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につける						
	地域に生活している人々に対して深い関心と理解する姿勢を身につける						
	自らの学びを通じて人々や地域社会に積極的に関わり貢献しようとする意欲を身につける						
	多様な保健医療福祉の場での多職種との連携で、看護専門職として機能を発揮する能力を身につける						
	社会情勢や人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につける						
	異なる文化や多様な考えを受け入れ、看護職者としての価値観を形成する能力を身につける						
DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力							
到達目標	1 生活習慣と健康障害の関連について理解し、生活習慣病の種類と特徴を述べることができる。 2 生活習慣病の予防・治療をする人の健康状態や生活習慣に関心に向け、必要な援助について考えることができる。 3 自らの生活習慣に関心を向けることができる。						
履修上の注意事項	テキストを持参して下さい。 小テスト・レポート等の提出期限は厳守して下さい。 グループワークに関するレポートを提出を求めます。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	ガイダンス 生活習慣病とは 生活習慣に関連する健康障害（1）【深堀】				テキスト第1章・第2章に目を通しておきましょう。授業後に小テスト・テキストを用いて復習をしましょう。	
	2	生活習慣に関連する健康障害（2）【深堀】				テキストに目を通しておきましょう。授業後に小テスト・テキストを用いて復習をしましょう。	
	3	生活習慣に関連する健康障害（3）【深堀】				テキストに目を通しておきましょう。授業後に小テスト・テキストを用いて復習をしましょう。	
	4	生活習慣に関連する健康障害（4）【深堀】				テキストに目を通しておきましょう。授業後に小テスト・テキストを用いて復習をしましょう。	
	5	生活習慣に関連する健康障害（5）【深堀】				テキストに目を通しておきましょう。授業後に小テスト・テキストを用いて復習をしましょう。	
	6	生活習慣に関連する健康障害（6）【深堀】				テキストに目を通しておきましょう。授業後に小テスト・テキストを用いて復習をしましょう。	
	7	生活習慣に関連する健康障害（7）【深堀】				テキストに目を通しておきましょう。授業後に小テスト・テキストを用いて復習をしましょう。	
	8	グループワークまとめ 【深堀】				自らの経験やアイデアを発表し共有しましょう。	
成績評価方法	期末試験 50% 小テスト 30% レポート 20% ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	よくわかる 生活習慣病 坂根直樹 南山堂					978-4-525-525-23991-6	
参考書	テキスト 健康科学 第3版（南江堂）						
教員からのメッセージ	講義で疑問や不明な点は担当教員に確認して下さい。						
教員との連絡方法	Cラーニングで連絡します。初回ガイダンス時に詳細を説明します。						
実務経験のある教員	あり						